新庁舎建設工事の進捗状況について

新庁舎建設工事の状況や工事の予定についてお知らせします。

2階躯体部分に着手しています。

写真の白い車両はコンクリートポンプ車です。ブームと呼ばれる折り畳み式の配管を伸ばして、生コンクリートを離れた場所まで圧送(装備したポンプで圧力をかけて送ること)することができる工事車両です。



【10月時点】

3階躯体部分に着手しています。11月から航空法の高さ制限を満たしている定置式水平ジブクレーン(赤枠)と呼ばれるクレーンを設置し、より高い場所での作業を開始しました。



【11月時点】

4階躯体部分に着手しています。西側に も定置式水平ジブクレーン(赤枠)を設置 し、高い場所での作業を続けています。



【12月時点】

5階躯体部分に着手しています。安全対策を徹底し、9月の高層棟オープンに向けて着実に工事を進めていきます。



【1月時点】

暴力団対応研修会を開催しました。

新庁舎建設工事に暴力団を介入させることなく、円滑かつ確実に事業を進めるため、施工者らを中心として「暴力団等排除協議会」が昨年設立されました。

協議会の活動の一環として講習会を開催しました。岐阜県暴力追放推進センターの芝野

事務局長から、具体的な事例を挙げながら昨今の暴力団情勢と不当要求対策などについてお話しをいただき、参加者約20名は熱心に耳を傾けました。



新庁舎建設工事現場見学会を開催しました。

市議会議員の方たちに、新庁舎建設工事の現場を視察していただきました。





最初に施工者から工事内容の説 明を受けました。(上写真)

その後、公用車用駐車場となる 地下1階を視察し、工事の進捗状 況などを確認していただきました。 (左写真)